



マグナカルタ

令和7年5月16日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

国王とその政府は法を超越しない という近代における新しい市民社会の源流は、権力主義と権威主義に対して、対話における新しい世界の創造という提案を得るものである。

これらは市民社会という近代のルーツであり、それらは、西洋という今日の世界の標準性への理解なのである。

これら人道性と理想、市民主義と合理主義、競争原理と高い倫理性は、西洋という現実における今日の世界の基盤である。

これらは西洋の良心と今日の競争と進歩の源流である。

これらは新たな未来への飛躍が、これら基盤において模索できるものであることを証明するのである。

しかし資本主義という現実、富における世界の所有を今日世界が有するのである。

そのため理想における世界の対話は、世界における新たな原則の共有を提案するものである。

新しい未来の創造は新しい世界のルール構築を提案するものであり、それらは合意における新しい世界の共有を実現できるのである。

これらにおいて法という新たな原則は、理想において、世界を提案できるものである。

これは、我々黒田インターナショナルが東洋にルーツを得ることにおいて、東洋と西洋の初めての対話として提案するものである。

その合意は世界と未来の実現を可能とできると考えるものである。